

# 米沢興讓館高校SSH通信

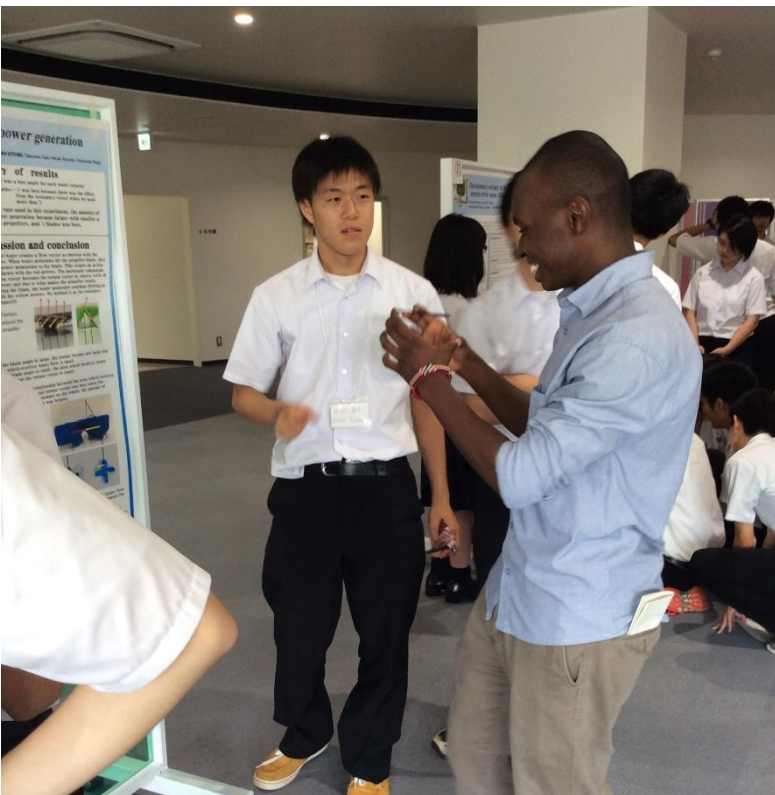
スーパーサイエンスハイスクール



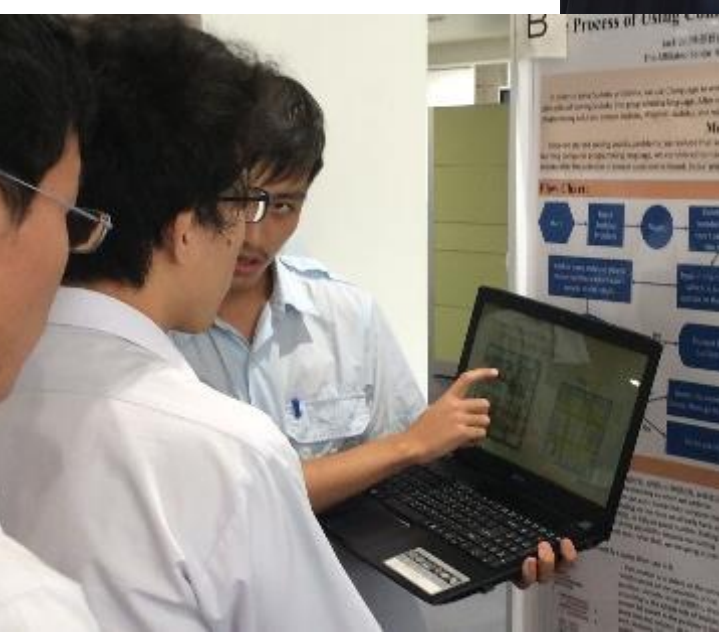
ホームステイ (3年理科女子)  
 七月に台湾師範台の生徒が私の家にホームステイに来てくれました。仲良しの理科女子と一緒に家に泊まり、楽しい一日を過ごしました。  
 台湾と違う日本の文化に目を輝かせていたのが印象的でした。中でも驚いたのは、台湾では温泉に水着を着用して入るといふことです。バデイの子が何度も恥ずかしいと言っていたのが新鮮でした。夜は焼き焼きを食べながら、中国語講座を開いてもらいました。中国語は日本語にない発音が多く、難しかったです。途中で、違うホームステイ先の家とテレビ電話をしました。台湾の子達はたい焼きが気に入ったらしく、帰りに買ったたい焼きを自慢して盛り上がりつつあったのを見て嬉しく思いました。三か国語が飛び交いながらの会話は、普段の何倍も頭を使いましたが、終始笑いが起こる楽しいものでした。  
 この経験を通して、伝える努力の大切さ、英語の必要性を学びました。これらは今後の財産になると思います。

## 台湾附中との交流・サイエンスフォーラムin山

サイエンスフォーラムin山に参加して (2年理科男子)  
 七月十一日に山形大学で興讓館生と台湾からの留学生たちで研究の発表を行いました。発表は英語で行われ、どの班も磨きかけた英語を披露していました。しかし、個人的に思ったこととしては、興讓館生よりも留学生は英語がペラペラで、質問の受け答えが早くてすごいと思えました。来年は自分たちがあの場に立っているわけなので、かなりの不安を抱えている人が多いと思います。英語の授業以外にも英語を使うようになれば、留学生のようにペラペラになれると思います。自分は発表で何を言っているのかほとんどわからなかったのですが、レベルの低い質問を拙い英語でしましたが、丁寧に答えてもらいました。しかし、実際はその受け答えも何を言っているのかわからなかったです。とにかく、来年に向けて研究と平行して英語も頑張ります。



サイエンスフォーラムin山に参加して (3年理科男子)  
 私たち三年理科科は七月十一日に山形大学工学部で英語でポスター発表をしました。慣れない英語での発表でしたが、一年以上続けてきた研究を少しでも多く伝えるためにジェスチャーなどの工夫を入れながらやりきりました。また、同時期に台湾師範大附中の生徒と交流を行っていたため、附中での研究を聞くことができました。どの研究もとてもハイレベルなものばかりで、附中の人たちのサイエンスに関する探求心に驚きました。しかし、どの研究も興味を引くようなものばかりだったので、英語力の無さを実感しました。  
 サイエンスフォーラムを通して、英語で発表することの難しさや、英語の必要性を改めて感じる事ができました。今後はポスター発表をする機会が増えると思うので、今回の経験を活かしていきたいと思っています。



081

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email [yonekojo@pref-yamagata.ed.jp](mailto:yonekojo@pref-yamagata.ed.jp)  
 〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

